

一般質問発言項目

発言順に掲載。太字は下で紹介している質問を含みます。

●三宅朗充(自民党・市民クラブ・安佐北区) 広島市の平和の取り組み/インバウンドと中山間地域をつなぐ仕組み/子育て世代への経済的負担軽減

●山下正實(市民連合・市民の声・安佐北区) 広島三次線の道路整備/JR芸備線/野生鳥獣の活用/不登校対策/青少年支援センター制度/キャリア教育

●石田祥子(公明党・佐伯区) 平和文化月間/佐伯区五月が丘団地における建設残土埋立計画及び砂防堰堤/COPD重症化予防の推進/食品ロス削減の推進/女性のデジタル人材の育成

●大西理(日本共産党・中区) 広島市の平和行政/広島市立広島特別支援学校/放課後児童クラブ指導員の欠員の問題

●三宅正明(新政クラブ・安芸区) 人口減少/文化政策

●定野和広(ひろしま清風会・西区) 一般国道2号広島バイパス都心部延伸事業/インクルーシブ遊具/学校のプール/マツダスタジアムの一般利用/乗合バス事業の共同運営システム

●長井龍也(広島維新の会・安佐南区) 子育て支援/外郭団体/財政運営方針/広島市の産業振興/子育て世帯の就労環境

●亀井一夫(自民党・至誠会・安佐南区) 通学路安全対策/ひろしま西風新都/GNH調査

●平岡優一(自民党・市民クラブ・中区) 広島城天守の木造復元/伝統文化の継承/中心市街地の浸水対策/インバウンドの推進/被爆80周年

●山本昌宏(市民連合・市民の声・西区) 学校給食/こどもの居場所づくり/市民による国際交流活動/広島サッカースタジアム

●碓氷芳雄(公明党・安佐南区) 旧日本銀行広島支店等の被爆建物/広島市豪雨災害伝承館/感染症対策における下水サーベランスの活用/広島市所蔵の広島東洋カープ関係資料の活用/看護職員の養成

子育て世帯への経済的支援
問 子どもと子育てにやさしい「まち」の実現に向けて、子育て世代へ「こども医療費補助制度」や「多子軽減制度」など、本市独自の経済的な負担軽減策を導入する必要があると考える。このことは、議員定数を削減しても実現すべき優先課題であると思うが、本市の考えは。
答 こども医療費補助制度については、令和4年1月に対象年齢の引き上げ等を行ったところだが、子育て世帯の経済的負担が増加していることなどを踏まえれば、さらなる対応が必要と考えており、令和6年度に向けて具体的な内容を検討している。
保育料の多子軽減については、本市では、国の基準に基づき、年収360万円相当以上の世帯について、同一世帯から同時に保育園等に入園している未就学児までを多子算定の対象としている。小学生以上を含む複数の子どもがいる世帯も軽減する等、多子軽減制度の拡充等については、公平性の観点から、国の責任において統一的に施策が講じられるべきであるとの考え方に基き、他都市と連携して国に働きかけている。
昨今の物価高騰により、経済的負担が増加している子育て世帯を支援するためのさまざまな施策については、バランスを考慮し、全体として充実させていく必要があると考えており、そうした中で検討する。



三宅朗充 自民党・市民クラブ



山下正實 市民連合・市民の声



石田祥子 公明党



大西理 日本共産党



三宅正明 新政クラブ



定野和広 ひろしま清風会



子育て世帯への経済的支援

地域の声を協議会の場に

盛土規制法

パールハーバー協定

人口減少社会あしたのために

だれでも遊べる公園を

問 JRが国を交えて芸備線の沿線自治体と話し合う「再構築協議会」での議論は、芸備線の状況を改善するための取り組みにつながるかと期待している。本市はこの協議会に参加する意向を示しているが、その理由を問う。
答 本市は、日常生活や地域形成を支える公共交通を維持するためには、交通事業者、関係自治体などの関係者がその在り方について、しっかりと議論することが重要と考えているところであり、こうした考え方の下、協議会の場を関係者と議論する場にしたと考える、参加の意向を示した。
問 「誰一人取り残されない、学びの保障に向けた不登校対策」は、学校と地域や関係機関が連携し、チームとして支援していくことが大切。本市の不登校児童生徒へのサポート体制はどうなっているのか。
答 全ての小・中学校に、不登校および不登校傾向の児童生徒が安心して過ごせる居場所として「ふれあいひろば」を設置し、学級での活動に適應する力や社会的に自立するための力を身に着ける「学びの場」としている。また、学校外の居場所として、「ふれあい教室」を設置しているほか、外出も難しい児童生徒には、ICTを活用した支援を行っている。

問 働きたくても働けない「女性にとつて、デジタル分野は柔軟な働き方を実現できる職種である。民間企業に人材募集から就労までを一貫して任せる官民連携の取り組みは、本市において有効と思うが、どうか。
答 現在は、デジタル分野の有望性等に関する啓発からスキル習得、就業までの流れを国・県・市が役割分担することにより行っている。この流れの中核となる部分は県が担っていることから、県に対して、一連の流れを民間事業者任せるといった方法を取り組みに反映するよう働き掛けるほか、その実施について関係部局と共に研究する。
問 児童・生徒数が想定を大きく超え大規模化したことにより、通学バス等の大渋滞や特別教室の不足などの問題が生じている。特別支援学校の新設を進めることが必要だと思うが、本市の見解は。
答 分離新設、就学区域の見直しを含めた広域的な施設配置の在り方などについては、特別支援学校の設置義務がある県と引き続き協議していきたい。

問 働きたくても働けない「女性にとつて、デジタル分野は柔軟な働き方を実現できる職種である。民間企業に人材募集から就労までを一貫して任せる官民連携の取り組みは、本市において有効と思うが、どうか。
答 現在は、デジタル分野の有望性等に関する啓発からスキル習得、就業までの流れを国・県・市が役割分担することにより行っている。この流れの中核となる部分は県が担っていることから、県に対して、一連の流れを民間事業者任せるといった方法を取り組みに反映するよう働き掛けるほか、その実施について関係部局と共に研究する。
問 働きたくても働けない「女性にとつて、デジタル分野は柔軟な働き方を実現できる職種である。民間企業に人材募集から就労までを一貫して任せる官民連携の取り組みは、本市において有効と思うが、どうか。
答 現在は、デジタル分野の有望性等に関する啓発からスキル習得、就業までの流れを国・県・市が役割分担することにより行っている。この流れの中核となる部分は県が担っていることから、県に対して、一連の流れを民間事業者任せるといった方法を取り組みに反映するよう働き掛けるほか、その実施について関係部局と共に研究する。

問 働きたくても働けない「女性にとつて、デジタル分野は柔軟な働き方を実現できる職種である。民間企業に人材募集から就労までを一貫して任せる官民連携の取り組みは、本市において有効と思うが、どうか。
答 現在は、デジタル分野の有望性等に関する啓発からスキル習得、就業までの流れを国・県・市が役割分担することにより行っている。この流れの中核となる部分は県が担っていることから、県に対して、一連の流れを民間事業者任せるといった方法を取り組みに反映するよう働き掛けるほか、その実施について関係部局と共に研究する。
問 働きたくても働けない「女性にとつて、デジタル分野は柔軟な働き方を実現できる職種である。民間企業に人材募集から就労までを一貫して任せる官民連携の取り組みは、本市において有効と思うが、どうか。
答 現在は、デジタル分野の有望性等に関する啓発からスキル習得、就業までの流れを国・県・市が役割分担することにより行っている。この流れの中核となる部分は県が担っていることから、県に対して、一連の流れを民間事業者任せるといった方法を取り組みに反映するよう働き掛けるほか、その実施について関係部局と共に研究する。

問 働きたくても働けない「女性にとつて、デジタル分野は柔軟な働き方を実現できる職種である。民間企業に人材募集から就労までを一貫して任せる官民連携の取り組みは、本市において有効と思うが、どうか。
答 現在は、デジタル分野の有望性等に関する啓発からスキル習得、就業までの流れを国・県・市が役割分担することにより行っている。この流れの中核となる部分は県が担っていることから、県に対して、一連の流れを民間事業者任せるといった方法を取り組みに反映するよう働き掛けるほか、その実施について関係部局と共に研究する。
問 働きたくても働けない「女性にとつて、デジタル分野は柔軟な働き方を実現できる職種である。民間企業に人材募集から就労までを一貫して任せる官民連携の取り組みは、本市において有効と思うが、どうか。
答 現在は、デジタル分野の有望性等に関する啓発からスキル習得、就業までの流れを国・県・市が役割分担することにより行っている。この流れの中核となる部分は県が担っていることから、県に対して、一連の流れを民間事業者任せるといった方法を取り組みに反映するよう働き掛けるほか、その実施について関係部局と共に研究する。



JR 芸備線



広島市立広島特別支援学校



インクルーシブ遊具の一例